

ホームページ内のイ
ンフォメーションのペー
ジに添えている。問い合わせ
は新聞社広告局、電話
011-3131。

〈田辺彩子〉

「振り返ると挫折が自分
くしてくれた」と話した。
「についてはメダル獲得
けた上で、「想像してわ
くして明日が楽しみにな
つな夢があればいい」と
た。

年の根津栄大さんは「挫
自分の力に変えたという
心に残った」と話してい

〈横内史貴〉

局長、飯田圭滋技術局長、
巧審議室長、大木秀一郎
制作部長が出席した。

集番組は、国の重要無形
文化財に指定されている
原市秋山無生野地区の伝
能「無生野の大念仏」を
上げた。無病息災などを
て年々行われる舞踊や
の様子のほか、祭りの起
伝統を守ってきた地元保
に焦点を当てた。

賞からは「舞踊の意味な
りの詳細が丁寧に説明さ
いて親切」現地に行つて
くなった」と評価する意
があった。イラストやアニ
どを使うことで分かりや
なる「伝統を受け継ぐ若
い世代の生活を伝えれば、
祖の厚みが増すのではない
などの提案もあった。

次回は10月23日、山梨放送
9月21日に放送された報道
別番組「さあ、縄文の話
よう」ある大工の挑戦」
議題に意見を交わす。

集番組について意見交換し
番組審議会

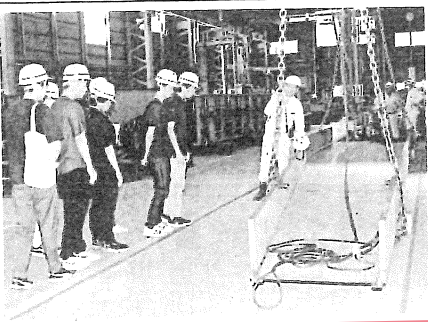
甲府・山梨YBS本社



山梨大工学部学生 橋の工事現場見学

山梨大工学部土木環境工学
科の学生は25日、笛吹市境川
町石橋の工場や、山梨市三宮
川浦にある西沢大橋の工事現
場を見学した。写真。

建築や土木関係の学生に現
場の仕事に興味を持ってもら
おうと、同大OBのいる笛吹
市の飯田鉄工が学生を招待。
3年生35人が参加した。工場



では、橋桁の補強工事やカメ
ラで撮影したデータを基にし
た3次元の組み立て検査につ
いて説明を受けた。また、西
沢大橋では、橋脚にスチール
材を取り付けて強度を上げる
様子を見学した。

参加した望月涼さんは「実
際に造られ、運ばれていく過
程を見て仕事のイメージがわ
いた。将来について考えるき
っかけになった」と話してい
た。

献
血

◇26日 甲府献血ルーム(前
10時〜後5時)、甲府・自治会
館前(前10〜11時半)



ニュース検定は、
今の時代を生きるために
欠かせない、
社会を読み解き、
活用するチカラを
つける検定です。

検定日

11/24 (日)

あなたの美学と共鳴する